

新津の子ども・その生活

明朗な子

かなりあるようです。

市内どの学校で聞いても「明るくて元気のよい子です。」という答が返ってきます。

寒さに負けず、小学生も中学生も勉強に、運動に頑張っています。

ところが家へ帰って一人ひとりになると生活に乱れの見られる子どもも

遅寝遅起き

脳の働きは目覚めてから一時間半から二時間たなければ快調にならないと言われていますので七時までに起きれば合格ということになります。

小学生は九二%が合格、学年が進むにしたがって遅くなり、中学三年生に

小学生五つの約束

- 1、早寝早起き、顔洗ひ、歯みがきなど、まりのよい生活をします。
- 2、新学期が始まるまで、今までの学校・学級の名札をつけて行動します。
- 3、水遊び、火いたずら、鉄道線路のいたずらなどのあぶない遊びとお金のむだ使いは絶対にしません。
- 4、自転車は正しい乗り方をし、飛び出しやゆるされた道以外では絶対に乗りません。
- 5、外出は、目的、行き先、帰りの時刻を告げ、ゆるされた場所以外には行きません。

なると三六%が不十分です。

床につく時刻も高学年で遅くなり、小学校高学年で十時過ぎに寝る子が三八%も、中学一年生では十一時過ぎが三%、このうちの二%が十二時過ぎまで起きていますことに注意する必要があります。

テレビにつかる子

夜ふかしの原因は、小学生はテレビ、中学生で

中学生五つの約束

- 1、健康に心掛け、生活のリズムを崩さないようにする。
- 2、学習計画を立て、毎日定められた時間は学習する。
- 3、交通ルールを守り、バイク等の運転は絶対にしない。
- 4、家庭の仕事を分担し、家族の一員としての役割を果す。
- 5、外出は、目的、行き先をはっきりさせ、必ず保護者の許可を得る。

春休みの約束



(新津市学校保健部会編) 新津市健康白書より

最近小・中・高校生の交通事故が次々と起きています。

手ばなし運転の小学生の自転車転倒、後続の車にひかれ重傷、深夜の踏切りで自転車の女子中学生列車に

自転車 - バイク

親たちのねがい

乗用車と衝突、運転していたA君は即死、同乗のBさんも重体。



青少年の死因の第一位は自転車やバイクによる交通事故だそうである。その殆んどが交通ルールを守らないことが原因になっています。たった一つしかない大切な命を何故このように粗末にするのでしょうか。ここまで育ててきた両親の悲しみはとて

と思います。春休みはとかく心がゆるみがちです。自転車の二人乗り、小路からの飛び出し、高校生などのバイクの無謀運転などによる事故は、いつも親・家族・そのほか多くの人々を嘆かせています。

こんな悲惨な交通事故が絶対に起らないことを祈りたいものです。このことは、どの親にとっても心からの願いであるはずです。

進級・卒業・進学・就職と心はずむよろこび。

一方で小・中学生の自殺老人への暴行・殺人・集団リンチと悲しい事件が続発しています。しかし本市では、あいさつ運動など人の心をおごませ、明るい社会をつくる歩みが、この二年間で著しつづかっています。子どもを支え、社会をつくる歩みを一層強める力強い活動を願っております。(カット)

明教諭)